

THE AMBITION!

SEASON 2 口説きのロジック

恋愛屋ジュン

本当は怖いセックスの話

恋愛感情や、人間理解を考えた時、避けては通れないのが「セックス」というものに対する理解です。僕たち人間の中に眠っている本能は、「生存」と「子孫繁栄」の2つだけです。

そして、この現代社会において、生存が脅かされることは滅多にありません。どんな病気になっても、どれだけお金がなくなっても、死ぬことはない。それが今の日本の構造です。

と、なれば。

今の日本において、人間を突き動かすのは「子孫繁栄」になります。その本能的衝動に、人間は支配されているのです。

子孫繁栄に何をするのか。それが「セックス」なのです。最近は避妊器具が充実してるので、気軽にセックスを楽しむことができますが、本能的な観点からするとそうはいきません。

男女ともに「セックス=子供ができる可能性」なのです。

そこには、いかに自分のDNAを後世に残すか？という、男女の熾烈な争いがあります。これから詳しくお伝えしますが、残念ながら子孫繁栄という観点においては、男女の利害は一致しないのです。(別の観点を入れると利害が一致する事もあります。これに関してはSeason3でお伝えします)

メスの本能

メスの立場において、考えうる最高の状態は「いい遺伝子を持ったオスが、私だけを妻にしてくれている」です。子孫繁栄に有利な子供が生まれた上で、自分と我が子を確実に守ってくれる。そんな世界が、女性にとっては理想なのです。

しかし、現実はそうはいきません。

いい遺伝子を持っているオスは、周りにメスが集まってきます。そしてお分かりかと思いますが、メスが寄ってくれば、やりたい放題です。

なので、メスの理想は、理想で終わってしまいます。

オスの本能

オスの場合の理想も考えてみましょう。オスにとって、子孫繁栄に最適な戦略は、「より多くの女性に種付けして、その子が勝手に子供を育ててくれる」という状態でしょう。

戦国時代のお殿様なんかは、そんな夢の楽園に生きていました。とっかえひっかえ、大奥の女性たちとセックスしまくって、子供が生まれたら、世話役が育ててくれる。

こんな、いい世界ないですよね？

なので、この一言を覚えておいて欲しいのですが、

「女性は選択、男性は拡散」

という本能です。女性は、いいオスを選んで独り占めしたい。男性は、自分の精子を可能な限り拡散したい。

とすると、1人に絞りたい女性側と、多くを手に入れたい男性側で利害は衝突。熾烈な戦いが始まるのです。

子供へのサンクコスト

女性の本能的行動を考える上で、非常に大事な観点があります。それが「子供にかけたコスト」です。

仮に、出会って速攻でセックスして、子供が出来たとしましょう。このとき、オスが1人の子供を生むためにかけたコストは、セックスで腰を振る時の運動量くらいです。

一方女性は、約10ヶ月、体内に命を宿し、厳しい体調不良に耐え続け、最後は激痛と戦いながら出産します。1人の子供に対して、かなり多くのエネルギーをかけているのです。

すると、1人の子供に対して、オスは全然コストをかけてないのに、メスは沢山のコストをかけている状態が生まれます。

これだと、オスはいともかんたんに、妻子を捨てられます。

また、次の相手を探せばいいからです。

なので女性は、セックスの前に、なるべく多くのコストをかけさせようという作戦を取ります。これは動物の世界でもよく見られる光景で、

オスが、メスに巣を作って献上したり。

オスが、メスに食料を差し出したり。

オスが、メスに命を危険に晒すような求愛のダンスをしたり。

そうやって、セックスの前に時間と量力をとことんかけさせた上で、いいと思った相手だけと交尾をします。

すると、

オスがセックスまでにかけたエネルギー
と

メスが妊娠出産にかかるエネルギー

がほぼ対等になり、メスはより捨てられにくくなるのです。

だから女性は、すぐにセックスをしたがらない、ということです。性欲はあるけど、ヤリ捨てが怖くて、「出会って3秒で合体」は嫌なんです。

まずは、この事実を押さえておいて下さい。

ただし、モテる(優秀な遺伝子を持った)オスは…

モテるオスには、沢山のメスが寄ってきます。

ということは、ですよ。

別にモテるオスは、1回のセックスに対して沢山のエネルギーをかけなくても、相手はたくさんいます。目の前のメスがやらせてくれなような雰囲気であれば、次に行けばいい話です。

さあ、困りましたね。

メスの立場からすれば、優秀な遺伝子を持ったオスと交尾はしたいんだけど、そんなオスとサクッと交尾をすれば捨てられてしまいます。しかし、エネルギーをかけさせようとする、他のメスの所に行ってしまう。

さあ、どうしよう・・・

そこでメスが生み出したのが、恐ろしい作戦です。

「托卵作戦」

- 1：モテるオスと交尾をする
- 2：非モテのオスと結婚する
- 3：非モテのオスに、モテオスとの子供を育てさせる

モテるオスは、サクッと子孫を残せる。

メスは、いいオスとの子供を産めて、ちゃんと育ててもらえる。

非モテは、他人の子供を育てさせられる。

この「非モテ搾取システム」を、進化の過程で獲得してしまったのです。そして、このシステムがひとたび起動し始めると、非モテは子孫を残せなくなるので、ドンドンこのシステムが普及していきます。

その結果、人間を含めた多くの動物のメスが「托卵作戦」の選択肢を、DNAの中に搭載しているのです。

そんな、悲しい非モテにはなりたくないですね。

僕らが取べき行動

では、この事実を受け入れた上で、僕らはどんな行動をすればいいのでしょうか。答えはカンタンで「モテる男がわ」の行動を取ればいいのです。

メスは、オスと出会った瞬間に、

- ・タネをもらう側の男(モテる男)なのか
- ・エネルギーを搾取する側の男(非モテ男)なのか

を判断しています。

まずは、モテる側の男に入ることが、恋愛成功の第一条件です。

ではどうすれば、モテる側の男だと認識されるのか？というと、これまでの話の中にヒントがあります。

さあ、一体何でしょうか？

それが・・・

”セックスに対する考え方”

なのです。

モテる男は、常に相手がいるので、セックスに対して大きな価値を感じていません。一方モテない男性は、常にセックス不足にあえいでいるので、セックスが欲しくてほしくてたまりません。

この違いを、メスは本能的に察知しているのです。

人間は「不足しているもの」に対して価値を感じます。例えば、戦後であれば、闇市で米が高値で取引されていました。あの当時は「米」が圧倒的に不足していたのです。なので価値がドンドン高まっていったのです。

海外のレストランに行くと、水は有料で出てきます。無料で水が飲めるのは日本くらいです。

それはなぜかと言うと、日本は浄水しなくても飲める特殊な地層であり、特殊な水道環境だからです。

海外では、浄水しないと、そもそも身体に害がある水ばかりです。(日本の水道水も、浄水した方がいいのは間違いないのですが。海外は浄水しないと死ぬレベルでヤバいです。)

だから、海外では飲める水って貴重なんですよ。日本ほど、気軽にガブガブ水を飲める環境ではない。だから、飲み水の価値が上がって、お金を取れるのです。

セックスも、全く同じ。

非モテはセックスが不足しているから、とにかく欲しい。で、自分のエネルギーを沢山献上してまでも、なんとかして手に入れようとしています。

しかし、モテる男性は常にセックスできる状態なので、そこまで価値を感じません。だから、結果的に安くゲットできるのです。

だから、

「セックスなんて、どーでもいいや」

と心から思えた瞬間に、見える世界が変わります。

メスの本能は、非モテにセックスをちらつかせて、搾り取るだけ搾り取って、最後にモテるオスにサクッと抱かれて子供を作る、という行動を取りますからね。

なので、大事なのは、

初めから「自分はセックスに対して何も献上しねーぞ」というマインドセットで接することです。その態度やマインドを察知したメスは、「おっ、こいつは出来るヤツだ、、、！」と感じ、強烈な性的衝動を感じるのです。

矛盾してるように見えますが、

「セックスなんてどーでもいいな。」と心から思えた瞬間に、結果として、沢山のセックスが手に入るのです。これが、この世界の真理です。

逆を考えてみて欲しいのですが、「結婚したい！結婚したい！」と息巻いて婚活している人と、結婚したいと思いますか？僕は、絶対イヤです。笑 結婚するための道具に使われてるみたいでイヤですよ。

それと一緒に、

「やりたい！」と全面に押し出している(口に出さないにしても、態度や雰囲気に出ている)と、女性はヤル気がなくなってしまう。

だから、このマインドを持って欲しい。

”セックスは好きだけど、どっちでもいい”

性欲があるのは当たり前だし、人間なんだから、やりたい時もある。けど、別に今はやってもやらなくてもどっちでもいい。君がもし、僕と一夜を共にしたいんだったら、やってあげてもいいよ。

と。

このようなマインドを常に持っていて欲しいのです。

セックスは、僕たちが頼み込んだりテクニックを使って、なんとかゲットするモノではありません。女性の方から「お願いだから抱いて欲しい」と懇願し、もしあなたがOKなのであれば、やってあげる。帰って寝たいのであれば、帰る。そういうものです。

強者のマインドを持つための方法…

ジュンさん、言ってることは分かります。けど、実際僕はやりたくてやりたくて仕方ないんです！どうしたらいいんですか！

と、いう声が聞こえてきそうなので、

具体的なマインドチェンジの方法を伝授しましょう。

どうすれば「セックスとかまじどうでもいいわー」というマインドを獲得できるのか。それには、2つのステップがあります。

1：男が提供するものだと考える

まずは、この前提を持っておいってください。「セックスは、男が女性に対して一生懸命奉仕して、気持ちよくなって幸せを感じていただくものである。」

世の中の99%の男性は、セックスとは、己が気持ち良くなって、射精の快感や、女をイカせる征服感を味わうためのもの、だと思ってます。

せっかく、セックスをするという決断をした女性が、男の快樂のために使われる・・・そんな事が、あっていいわけがありません。

そんな「セックスド下手」な男が急増しているから、世の中の女性はよりより股がカタくなるのです。日本人男性が、もっと、「女性が喜ぶセックス」をすれば、女性はもっと気軽にパコパコするに決まっています。

だから、日本人男性全員で、協力していかなければいけないのです。

俺たちは、セックスによって、日本中の女性を気持ち良くし、幸福感を味わってもらい、明日を頑張るやる気を与える。そんな存在です。

この事を、決して忘れないようにした上で・・・

2：経験を積みまくる

僕の発信のベースはあくまで「**全ての女性を幸せにする**」ことです。

が、そのためには、男のレベルアップが必要です。そのために、僕は恋愛屋ジュンをやっていますし、この講座も運営しています。

そして、男のレベルアップに必要不可欠なのが「経験値」なのです。

ポケモンやドラクエと一緒に、自分のレベルを上げるためには、数多くの戦闘をこなして、経験値を貯めなければいけません。そうやって、少しずつレベルアップして、能力が上がっていくのです。

会話のテクニックや、口説きの技術なんかは、あくまで「わざマシン」です。使うポケモンのレベルが低ければ、いくら強力なわざを覚えたところで、ダメージを与えることは出来ません。

じゃあ、レベル上げの過程で出会う女性たちは・・・？

やり捨てするんですか・・・？

と、思うかもしれません。

確かに、形式上、一晩だけの関係で終わる女性もいるだろうし、手を繋ぐことすらないまま終わる女性もいるだろうし、身体だけの関係になる女性もいるだろうし、付き合ったのにすぐ別れる女性もいると思います。

けど、あなたの出会う全ての女性に、感謝と敬意だけは、持っていてください。そして、セックスすることになれば、全力で彼女が満足するために、頑張ってください。

あなたの快樂は、二の次です。

まあ、奉仕しまくって、しまくって、しまくってしまくった最後に、いい感じに射精できれば、それでいいじゃないですか。

その結果、女性は「いい夜だった」と思ってくれるのです。

このマインドを持った上で、とにかく経験値を積みまくる。すると、勝手にモテる男のマインドが染みついていきます。

そして、だんだん、こう感じ始めるのです、

「セックス、めんどくせえなあ・・・」

と。

これが、セックスの幻想と、メスの戦略の呪縛から抜け出した、本当に魅力的でモテる男の境地です。

なんなら個人的には、この段階にたどり着いて初めて、「動物のオス」の生活が終わり、「人間の男性」としての人生が始まると思っています。

だって、性欲のままにやりまくるなんて、どんな動物でもやってる行為です。もちろん人間も動物の一種なので、その本能があるのは間違いありません。

けど、人間には、他の動物が持ち合わせていない「理性」があるし、より人間らしく、幸福度の高い一生を送る事ができます。

せっかく、運良く人間に生まれてきたんだから。

味わえる幸福は、味わってから死にましようや。

その幸福感は、セックスまみれの生活のなかには、絶対にありません。
セックスの呪縛と幻想を超えた先に、人間しか味わえない新たな世界があるのです。

...

さて、かなり長々と話しましたが、伝わったでしょうか？

これまでのレポートの中でも「最重要」と言ってもいいくらいの内容をお伝えしました。今回の内容は、ぜひ何度も読み返して、理解を深めていってください。

で、この話を踏まえて・・・

今週は、みんなでコレをやりましょう。

経験値アップキャンペーン

みんなで、デートの予定を入れ、とことん数をこなしながら、経験値を高めていきましょう。そして、出来ればその実践報告を、みんなでシェアできれば、有意義なものになります。

自分一人が実践できる数は限界がありますが、みんなで実戦に出て、気づいた事を互いにシェアし合えば、より相乗効果をもって経験値を積む事が出来るのです。

そういう「講座形式」でしか出来ないことを、やっていこうと思います。（さらに、みんなにシェアするときには、僕の方からも解説を付けるので、より高い学びが共有できます）

やり方はカンタン。

1.女性と2人でデートに行く

アプリ、ナンパ、知り合い、街コン、出会い方は何でもOK。まずは出会いのロジックを活用して、デートの予定を入れましょう。

2.気づいた事を送信

このレポートを送っているメールに返信する形で、そのデートで起きた出来事や気づいた事を自由に送ってください。何を書かなきゃいけないとか、何を書いてはいけないとか、ルールはありません。

3.みんなのメールをシェア

「これは、みんなの役に立つな」と思ったメールや、興味深いメールに関しては、参加者にシェアしていきます。その際には、僕からの意見も添えておくって、より参加者全員が成長できるような内容に、ブラッシュアップしていきます。

...

という感じで、ドンドンみんなでレベルアップしていければと思います。楽しんでいきましょう！

では、今回は以上です。
ありがとうございました！

恋愛屋ジュン